小ヶ倉の力

長崎市立小ヶ倉小学校　学校だより
令和８年　１０月３０日
第１２号　　文責　校長　田巻　治之

来週から１１月です。

日中の気温も下がり、上着が必要な気候になってきました。秋が深まってきていることを肌で感じます。気が付くと来週から１１月。令和８年も残り２か月となります。

さて、１０月ですが、前号でもお伝えしましたが、学力向上に向けて取組を進めました。２日の長崎市教育委員会学校訪問があり、各学級の授業の様子を見ていただき、授業づくりのアドバイスをいただきました。これを受け、この１０月、２年、４年、サニー４組（算数）、６年理科の授業研究に取り組みました。本校は、今年度の研究として「対話活動」を大切にしながら子供たちの学びの向上を目指していますが、どの学級も、学級の実態に応じながら仲間との対話を通じ、学びを深めている姿が見られました。１１月も研究授業を行います。子供たちの学力向上に向けて今後も取り組んでまいります。







また、この１０月も多くの行事がありました。６年生の小学校体育大会への参加をはじめ、１・２年生のお芋の収穫、５・６年生を対象とした「こころとからだのお話会」、サニー学級参加の戸町小・南長崎小・小ヶ倉小３校交流会、育正会による親子レクリエーションなど、さまざまな行事や体験活動も行われました。子供たちは、多くの人やもの、こととの関わりの中で充実した時間を過ごすことができました。とても実りの多い１０月となりました。
















さて、来週から１１月です。１１月にはいよいよ小ヶ倉小学校創立１５０周年記念式典が開催されます。そのため、この１１月は式典に向けての練習や本番など何かと慌ただしくなっていくと思いますが、本校の１５０歳のお祝いをご家庭の皆様や地域の皆様と共にお祝いしたいと考えていますので、お忙しいとは思いますが、ぜひともご参加ください。詳しいご案内については、学校から tetoru で配信されます「長崎市立小ヶ倉小学校　創立１５０周年記念式典のご案内及びお願いについて」をご覧ください。



長崎県「ココロねっこ運動」強調月間

７月・１１月は「ココロねっこ運動」強調月間です
ココロねっこ運動は、子どもの心の根っこを育てるために、
大人のあり方を見直し、みんなで子どもを育てる県民運動です。
～大人みんなで子どもの心を育てましょう！「 あいさつします。わたしから！」～



７月の学校だよりでもお知らせしましたが、１１月は「ココロねっこ運動」強調月間です。この期間は、家庭・学校・地域・行政が一体となって、子どもたちの健やかな成長を支えるための取組を集中的に推進します。

今年度の強調月間では、こども家庭庁が提唱する「秋のこどもまんなか月間」や「児童虐待防止推進月間」の趣旨を踏まえ、「こどもの幸せを社会のまんなかに ～できることから、大人から～」をキャッチフレーズに、県内全域で「ココロねっこ運動」が展開されます。

子供たちの豊かな心を育むためには、家庭での温かな語らいや地域での見守り、学校での教育活動など、大人一人一人の関わりが大切です。本校でも、あいさつや思いやりの心を育む取組を進めながら、子供たちが安心して生活し、自分の力を発揮できる学校づくりに努めてまいります。

ご家庭におかれましても、この機会にお子様との対話の時間を大切にし、「早寝・早起き・朝ごはん」や読書、あいさつなど、日頃の生活習慣について見つめ直していただければ幸いです。





ココロねっこ運動

「ココロねっこ運動」とは、子どもの心の根っこを育てるために大人のあり方を見直し、子どものすこやかな成長を促すための活動や取組をいいます。

一人ひとりの大人の関わり方が、子どもが自分自身を大切にし、まわりの人も大切にする気持ちを育みます。



１１月の行事予定

○　１１月　２日（月）委員会活動
○　　４日（水）５年宿泊学習～６日（金）
○　　９日（月）小音会出場学級を励ます会
○　　１１日（水）小音会（４年）
○　　１２日（木）３年社会科見学
○　　１６日（月）クラブ活動
○　　１７日（火）全校集会
○　　１８日（水）４年総合　きんぎょや訪問
○　　２０日（金）図書集会
○　　２４日（火）代休日
　　（２８日・土を授業日とするため、
　　この日はお休みになります。）
○　　２７日（金）記念式典会場設営
○　　２８日（土）小ヶ倉小学校１５０周年記念式典
　　小ヶ倉秋祭り
○　　３０日（月）委員会活動